

## 第8回事故事例巡回セミナー開催について

石油化学工業協会

本巡回セミナーは各種事故への対応、事故原因究明の経験等をもつ業界先輩の生の声で事例、現場管理の要点の紹介をコンビナート地区にて行い現場管理者の気づきの機会とするもので、第8回目を3月11日(月)に開催した。

なお、当日は出席者全員で14時46分に東日本大震災の犠牲者に対して黙祷を捧げた。

今回は、元ヴイテック㈱社長の岡田氏と元日本ゼオン㈱代表取締役専務の山崎氏に講師をお願いし、三井化学㈱市原工場の講堂で開催した。千葉地区の石化協会各社の現場管理者、本社の保安関係者など166名が参加し、半日にわたり熱心に聴講した。

はじめに三井化学㈱を代表して同社の綱島安全・環境部長及び主催者を代表して石油化学工業協会の平山保安・衛生小委員長の挨拶が行われた。続いて岡田氏からは会社生活の殆どを製造管理部門で過ごして来た経験を通じて得られた部長・課長・オペレーターに期待する「思い」について講演が行われた。山崎氏からは、自ら陣頭指揮された社長を先頭にした環境安全改革で取り組んだ具体的事例について講演が行われた。

### 記

1. 日 時 2013年3月11日(月) 13:30~17:00
2. 場 所 三井化学㈱市原工場 講堂
3. 参加対象  
石化協会員の千葉地区の事業所の製造課長等
4. 参加者数 18社166名
5. プログラム

時 間	内 容 (敬称略)
13:30~13:40	挨拶 三井化学㈱ 安全・環境部長 綱島 宏 石油化学工業協会 保安・衛生委員会 保安・衛生小委員長 平山 隆一
13:40~15:10	講演1. 「安全は愛、愛は思いやり」 (あるプロセスエンジニアの「廻り安全マネジメント」) 岡田 敏彦 (元ヴイテック㈱社長)
15:10~15:20	休 憩
15:20~16:50	講演2. 「日本ゼオン㈱における社長を先頭にした環境安全改革」 山崎 正宏 (元日本ゼオン㈱代表取締役専務)
16:50~17:00	挨拶

### 6. 講演概要

以下のような内容の講演があり、質疑応答が行われた。

- (1) 『安全は愛、愛は思いやり』(あるプロセスエンジニアの「廻り安全マネジメント」)  
「安全」の反対語は危険でなく「無意識」であり、「化学工場は常に危険に曝され

ている」ことを意識し、「危険な状態を排除する」ことが安全を実現することである。「無意識」を断ち、「危険を意識」するためにはプロセスの設計基本概念を理解し、日常訓練、教育の繰り返しで「自ら考え、行動できる」力を身につける必要がある。「危険を意識する」のテーマのもとに、化学会社の製造管理部門で過ごした40年の経験を振り返り、考えたこと、行ってきたことを紹介しながら、現在の部長・課長・オペレーターに期待する「思い」について述べる。

## (2) 「日本ゼオン㈱における社長を先頭にした環境安全改革」

2003年経営体制の一新を機に、『工場は我々メーカーの原点、工場を立て直そう』と過去の経営施策を見直し、わかりやすい言葉で課題を示した『コンプライアンス活動マスタープラン』を策定、全社で共有し、経営トップが常に工場現場に姿を見せ、『社長を先頭にした環境安全改革』を進めた。この改革を振り返り感じるのは、いかなる困難に直面しようとも、経営トップが明確に方向を示し、先頭に立って組織を鼓舞し、決断し、進めれば、組織は見事に課題を解決する。これこそが社長を先頭に環境安全改革を進める意義であり、力であると信じている。

## 7. 過去の開催状況

第1回	2009年2月	千葉地区	第5回	2011年2月	川崎地区
第2回	2009年8月	水島地区	第6回	2011年8月	大分地区
第3回	2010年2月	四日市地区	第7回	2012年8月	鹿島地区
第4回	2010年7月	周南地区			

### 【講演風景】



三井化学㈱市原工場 講堂にて